時間短縮により地域医療・地域産業を支援

- ・高次医療施設への搬送時間が短縮 するとともに、路面振動の軽減により 患者への負担が軽減するなど、地域 医療へ貢献
- ・現道に存在する大型車通行規制区 間を回避し、走行性が向上することで、 燃費が向上し、経費削減につながる など、地域産業を支援





開诵した赤湯バイパス

●救急搬送への支援

搬送時間を短縮



資料: 道路交通センサス 赤湯BPはH21.4実績値 (搬送時間) 高畠町役場~公立置賜総合病院

安定走行の実現

⇒患者への負担軽減



路面の振動が少なく、特に脳血管障害を疑 われる救急患者の搬送に大変役立ってい (南陽市消防本部)

●企業への支援

燃費改善により輸送コストを抑制

1.7倍に向上 3.35 1.98km/Q 赤湯バイパスルート

▲大型車の走行燃費比較 資料:南陽地区燃費調査(H21.7)

新潟市へ向かう際、赤湯BPを 使うことでこれまでより燃費が 約1割向上し経費が抑えられ

(企業ヒアリング)

時間短縮により経費削減)※一現場での事例







赤湯バイパス開通により所要時間が短縮し、チャーター機を使 用せずに済むようになり経費削減につながった。

(沿線企業ヒアリング)